

OITA

大分市企業立地のご案内

CITY





大分市長
佐藤 樹一郎

大分市は、九州の東端、瀬戸内海を臨み、緑豊かな山々と青い海や川に恵まれた地勢を有し、これまで東九州の交通の要衝として重要な役割を担ってきました。

昭和39年の新産業都市への指定、平成9年の中核市への移行、平成17年の佐賀関町、野津原町との合併を経て、人口48万人を擁する都市へと大きく成長していきました。

近年では、東九州自動車道が整備されるとともに、海上交通においても平成30年3月からRORO船航路が3航路・週11便に増加し、九州最多となるなど、「九州の東の玄関口」として、経済活動の一大拠点を担っております。

今後、「国民文化祭・おおいた2018、全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」、「OITAサイクルフェス!!!2018」、「ラグビーワールドカップ2019™」が大分市で開催され、本市の魅力が国内外に発信されることになります。

ぜひ一度足をお運びいただき、実際に大分市の魅力と活力を感じていただきたいと思います。

本市は大分県と連携し、物件や人材確保等のご相談から進出後のアフターフォローにいたるまでサポートさせていただきます。

企業の皆様が大分市に立地されますことを心からお待ち申し上げております。

<大分市の基本データ>

○総人口:478,222人(男性:229,604人／女性:248,618人)

○世帯数:218,643世帯

○面積:502.38km²

○製造品出荷額等 2兆8,101億2,707万円

全国14位(平成28年経済センサス-活動調査)

○商品販売額(小売、卸売) 1兆2,684億4,600万円

(平成26年商業統計調査)

Contents

2	交通アクセス
3-4	歴史・地勢・気候・著名人
5-6	市域
7-10	魅力
11-12	主な立地企業
13-14	企業誘致に向けた各種制度
15-16	人口構成、事業所数と従業員数、工業の推移等
17-18	教育機関、賃金
裏表紙	今後の主なイベント

大分市への 交通アクセス

陸路、海路の利便性も充実

本市は鉄道3線や高速道路など県内外からの主要幹線道が合流しており、また、豊後水道を經由して内外に通じる海上交通が発達し、九州の東の玄関口として経済活動の一大拠点を担っています。

飛行機

東京(羽田)	約1時間35分
東京(成田)	約1時間45分
名古屋(中部)	約1時間10分
大阪(伊丹)	約55分

大分空港
(国東市)

空港特急バス「エアライナー」
(大分空港～別府・大分線)約60分

大分市

JR

東京	小倉	約6時間30分
新大阪	小倉	約3時間55分
博多		約2時間
北九州		約1時間20分
熊本		約3時間
宮崎		約3時間
鹿児島		約4時間

大分市

バス

京都	大阪	約12時間20分
博多		約2時間40分
長崎		約3時間50分

大分市

船

神戸	約12時間
三崎	約1時間10分
大阪(南港)	約11時間50分

大分市

別府市

自動車

福岡	約2時間
熊本	約2時間50分
宮崎	約2時間45分

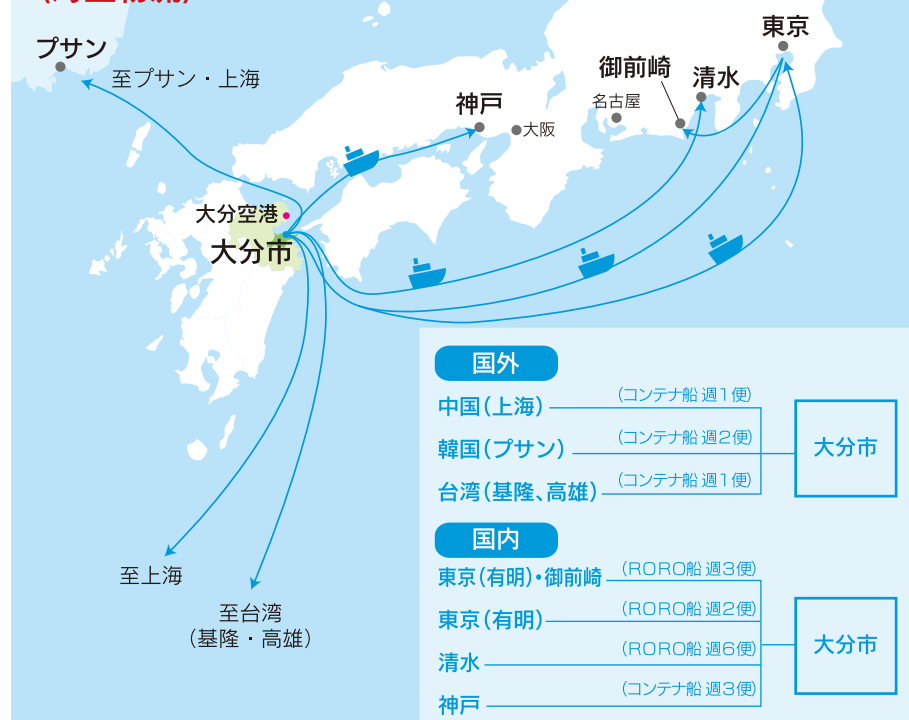
大分市

〈道路、鉄道、航空〉



〔凡例〕
 高速道路
 有料道路
 未開通区間
 鉄道
 新幹線

〈海上物流〉



歴史

本市は、7世紀に豊後の国府が置かれて以来450年にわたって政庁所在地として栄えました。鎌倉時代には大友氏が守護となり、16世紀半ば、大友宗麟公の時代には九州9ヵ国中6ヵ国を領有し、南蛮文化を取り入れて、日本を代表する国際色豊かな貿易都市として、繁栄しました。江戸時代には、小藩分立の中、熊本藩港町鶴崎、岡藩港町三佐、臼杵藩在町戸次などの独特の地域づくりが展開されました。

明治4年には、大分県の県庁が置かれて再び行政の中心となり、昭和38年の6市町村合併、翌39年の新産業都市指定を機に飛躍的な発展を遂げました。そして、平成9年の中核市指定を経て、平成17年の1月の佐賀関町及び野津原町との合併により現在の大分市が誕生しました。

平成23年4月には市制施行100周年を迎え、ますますの飛躍が期待されているところです。



大友宗麟

自然

本市の地勢は、高崎山をはじめ霊山や鎧ヶ岳（野津原地域）、樅木山（佐賀関地域）などの山々が連なり、市域の約半分を森林が占めるなど、豊かな緑に恵まれています。また、これらの山々を縫うように県下の二大河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。

海岸部においては、北部沿岸海域は水深が深い、良港となっています。

このように、海、山、川の全てがそろい、自然と都市が近接しており、優れた生活環境を有しています。



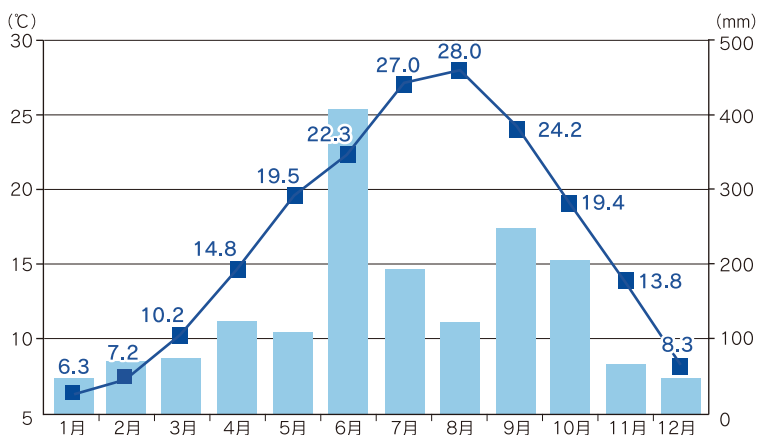
七瀬川自然公園

気候

本市の平坦部は、東、南、西にかけて山地で囲まれ、北面は別府湾に臨んでいます。こうした地形及び位置の関係から、温暖少雨を特色とする瀬戸内海式気候区に属しており、沿岸部では年平均気温が16℃以上と気候には恵まれています。

大分の気温と降水量

■ 平均気温 ■ 平均降水量



高崎山セラピーロード

大分市出身の著名人



故 福田平八郎氏

日本画家
文化勲章受章、文化功労者
大分市名誉市民



故 高山辰雄氏

日本画家
文化勲章受章、文化功労者
大分市名誉市民



村山富市氏

政治家
第81代内閣総理大臣
大分市名誉市民



磯崎新氏

建築家
日本建築学会賞(1967、75年)
RIBAゴールドメダル(1986年)
ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞

偉大な功績を残し、
人々に感動を与えてくれた
大分市民の誇りです。

〈大分市観光大使〉

指原莉乃氏

女性アイドルグループ
HKT48チームH所属



〈大分市スポーツ大使〉

内川聖一氏

プロ野球選手
福岡ソフトバンクホークス所属



大分市のご紹介

本市は県庁所在地として、商業、教育、医療、行政などの都市機能の集積が進んでおり、現在の人口は48万人で、大分県の人口の約4割を占めています。

本市では、各地区の魅力や特性等に応じて特色あるまちづくりを行っており、中心市街地では、100年に一度といわれる整備が完了し、新たな顔も誕生し、街中が活気に満ちています。

大分地区



大分地区は大分市の中心地区であり、多くの公共施設や商業施設が集積しています。平成27年度にはJR大分駅の高架化に伴い、新たな商業施設が開業するとともに、多くの飲食店や情報通信関連企業が開業し、市内中心部は活気に満ちています。



由布市

今市石畳

平成森林公園
キャンプ場

のつはる
少年自然の家

豊後大野市

野津原地区



今市の石畳

野津原地区は森林面積が全体の77.7%と広大な自然に恵まれた中山間地域であり、水と緑によって形成された自然環境、自然景観に恵まれた地域です。平成31年度には大分川ダムの完成が予定されており、地域の活性化につながるものと期待されています。

植田地区



トキハわさだタウン

植田地区は市街地から通じる主要な街路として国道10号、国道210号などの交通体系が整備されており、大分大学や大型商業施設が立地するとともに、地区別人口においては、8万人（総人口の約17%）を超えており、賑わいのあるまちづくりが進められています。

大在地区



大在コンテナターミナル

大在地区の北部は、大在公共埠頭として整備され、平成30年3月からRO-RO船航路が3航路、週11便となり、九州最多となりました。地区南部においては、大分キャノン㈱や大分キャノンマテリアル㈱などが操業を開始し、活況のある地区へ変貌を遂げています。

関崎海星館●

635

●早吸日女神社

○佐賀関支所

●佐賀関漁港

佐賀関フェリーターミナル

佐賀関ダム

佐賀関地区

217

坂ノ市地区

鶴崎地区



パークプレイス大分

鶴崎地区はJXTGエネルギー㈱や昭和電工㈱など、多くのコンビナート企業が立地しており、西日本有数の工業地帯です。一方、施設園芸も盛んであり、大葉、三つ葉、パセリ、キュウリ、ニラなどが盛んに栽培されています。また、地区南部においては、郊外型の大型商業施設の集積が進んでいます。

佐賀関地区



佐賀関漁港

佐賀関地区は三方を海に囲まれ、北側には豊予海峡を臨む西日本屈指の漁港である佐賀関漁港を保有しており、この港で水揚げされるアジ、サバだけが「関あじ」「関さば」として認められています。一方で、パンパシフィックカップー㈱の鉱石受入や製品出荷用の岸壁などがあり、漁業だけでなく、工業も地区の産業として大きな役割を果たしています。

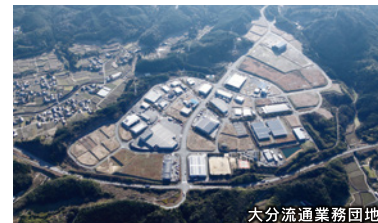
明野地区



あけのアクロスタウン

明野地区は、昭和36年に大分鶴崎臨海工業地帯に進出する企業の社宅用地として開発され、以降関連企業の進出に伴い、社宅、分譲住宅などが年々建設されてきた一大団地です。近年は保育所や医療機関などの社会インフラの整備に加え、大型ショッピングセンターが建設されるなど、生活環境の整った地区として現在に至っています。

坂ノ市地区



大分流通業務団地

坂ノ市地区は昭和53年から始まった土地区画整理事業により、JR坂ノ市駅を中心に計画的な市街地が形成され、新しい街づくりの基盤が完成しています。内陸部には旭化成メディカル㈱やTOTOアクアテクノ㈱が立地するとともに、大分県により大分流通業務団地が整備され、多くの流通関連企業が進出しています。

大南地区



戸次本町

大南地区は南北に国道10号線が縦貫し、その東西には農地が広がっています。市内でも有数の農業地区であり、市内でも有数のニラやごぼう、ゆずの生産地となっています。また、江戸時代末期の町並みがそのまま残る戸次本町の町並みは市民の誇りとなっています。

賑わい

新生「大分市」の未来が動き出す。

「新たな大分市」の創造に向けた100年に一度の大事業は、まちの歴史に大きな変革をもたらしました。

平成27年春に、大分駅府内中央口広場や大分駅ビル「JRおおいたシティ」、大分県立美術館(OPAM)がオープンし、大分市中心部を南北に繋ぐことで人々の回遊性が高まり、まちに新たなにぎわいが生まれています。

最新鋭のトレンドから、芸術文化まで、幅広い世代の感性に響くコンテンツが中心部に集約され、発信されていきます。

「まちづくりは、人づくり」。

次世代を担う若者たちの笑顔が、街中に多く溢れています。



大分駅ビル「JRおおいたシティ」・大分駅府内中央口広場



大分市美術館



大分県立美術館



J:COM ホルトホール大分、大分いこいの道



中央通り歩行者天国

祭り

活気あふれる祭りや地域の伝統が、まちを盛り上げる。



ななせの火群まつり(7月)



大分七夕まつり(8月)



本場鶴崎踊大会(8月)

自然

海と山に囲まれたナチュラルラインで自然とのふれあい。
観光入込客数 392 万人 (H28 観光動態調査)

高崎山には不思議がいっぱい

「国立公園高崎山自然動物園」

野生のニホンザルの群れを間近に見ることができる高崎山。親子で毛繕いする様子や、赤ちゃんザルの可愛い仕草に癒されます。山からたくさんのサルたちが猛ダッシュで集まってくる餌付けシーンにも注目です。



大分マリンパレス水族館

「うみたまご」

高崎山と別府湾の美しい自然に囲まれた水族館。イルカや様々な動物たちの楽しいパフォーマンスが人気です。



動物とアートで遊ぶ

あそびーち

「動物と遊ぶ×アートで遊ぶ」をテーマに、うみたまご内に新設されたスポット。不定期ですが、散歩するペンギンの姿をみたり、プールでイルカが人に寄ってきたりと、様々な動物と間近でふれあうことができます。また、貝や珊瑚など海をテーマにつくられたアート型遊具もあります。



温泉

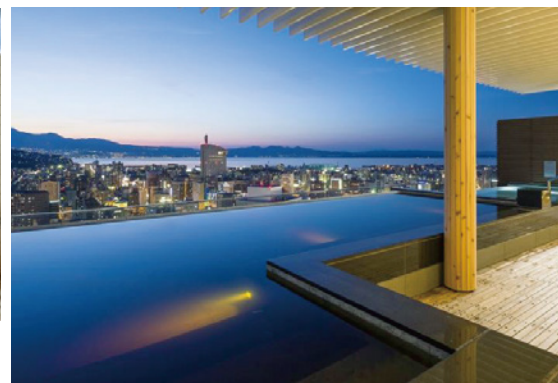
市内の温泉で癒される

「大深度地熱温泉」

大分市内30カ所以上で楽しめるのが「大深度地熱温泉」。地下600～800mほどの深層から湧き、古代の植物に由来する炭酸ガスを含んでおり、琥珀色。独特の甘い匂いとやわらかな肌ざわりが特徴です。



塚野鉱泉



シティスパてんくう

憩い

市内各所にある公園は、みんなが集う安らぎの場所。自然に触れ合うことができる場所が多いことも、海・山・川に囲まれた大分市ならではの。



ふないアクアパーク



大分城址公園

食

豊かな自然、山と海の幸が満喫できる、おいしいのうまいもん。

「関あじ」「関さば」

豊予海峡の荒波に揉まれて身が引き締まった関あじ・関さばは特有の旨みと歯ごたえが特徴です。鮮度の良い関あじ・関さばは脂ののりが違うと評判で、その美味しさを存分に味わうには刺身がイチバン。大分名産のカボスをかけても美味。



「とり天」

下味をつけた鶏肉に衣をつけて揚げたとり天は、市内各地で味わえる大分の味。フワッとしたもの、カラッとしたものなどそれぞれ独自の食感を、大分ならではのぼん酢や、酢醤油と練りからしのタレなどで楽しんでください。



「だんご汁」

古くから家庭で食されてきた大分を代表する郷土料理。手作りの幅の平たい麺と大分の椎茸やごぼう、サトイモ、人参などたくさんの野菜を煮込んだ味噌仕立ての具だくさんの麺料理。



「にら豚」

昭和46年、市内の中華料理店において、「大分市の特産品を使って安くて美味しい料理を作ろう」という考えから誕生した、豚肉とにらとキャベツをいっしょに炒める醤油味ベースの創作郷土料理です。



「りゅうきゅう」

ブリやサバなど季節の新鮮な魚を醤油や生姜、ゴマを入れた漬け汁に浸したものの。酒の肴としてはもちろん、井やお茶漬けにもおすすめ。



「大分ふぐ」

豊後水道の荒波に揉まれ、身が引き締まったふぐは独特の食感と甘味があります。薄引きの刺身、から揚げはひれ酒との相性も抜群。最後は鍋で締めて、ふぐのフルコースをご堪能ください。



「おおいた豊後牛」

安全・安心を念頭に育てられた、輝かしい実績と歴史あるブランド牛。きめ細かい霜降りを持ち、脂身と赤身のバランスが絶妙で、一口ごとにとろけます。



「吉野鶏めし」

江戸時代から吉野地区に伝わる郷土料理。鶏肉とゴボウだけのシンプルな材料で素材の味や香りが生きています。素朴ながらも味わい深く食べ始めると止まりません。



「かぼす」

国内生産量の9割以上が大分県産。焼き魚はもちろん、みそ汁や麦焼酎に絞るのも大分流。爽やかな酸味で素材の味を引き立ててくれます。



子ども・子育て支援

平成29年4月に「子どもすこやか部」を新設し、教育や福祉という枠にとらわれない一体となった組織体制のもと、幼稚園と保育所に関する窓口の一元化を図るとともに、子どもたちの健やかな成長のための施策を総合的かつ効果的に推進しています。



こどもルーム



大分市子育て交流サイト naana(なあな)交流会

教育ビジョン

「大分市教育ビジョン2017」では、「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ」の基本理念のもと、6つの基本方針に沿って22の重点施策、87の具体的施策を展開することとしています。

学校、家庭、地域の連携・協働のもと、未来を担う子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、生涯にわたって主体的に学び、文化・芸術やスポーツに親しむなど、だれもがうるおいや生きる喜びを実感でき、郷土に誇りの持てる人づくりを進めます。



県内初の施設一体型義務教育学校大分市立碩田学園

大分市の主な立地企業

本市は、高度経済成長期の昭和39年に新産業都市の指定を受け、鉄鋼、石油化学等の重化学工業が集積するとともに、近年では半導体、電子・電気機器、医療機器等の企業が立地するなど、様々な産業が集積しています。



大分市の企業誘致に向けた各種制度

本市では「企業立地促進助成制度」「情報通信関連産業支援補助制度」「本社機能移転促進補助制度」など、豊富なメニューで立地を支援しています。

企業立地促進助成制度

対象業種

●製造業

製造業以外の産業については、情報通信関連産業支援補助成金の対象となる産業を除き、かつ、県、市等により造成された工場用地への立地に限る

対象要件

※助成対象となるためには、「設備投資額」及び「新規雇用従業員数」の両方の要件を満たす必要があります。

業種	設備投資額	新規雇用従業員の数
製造業	【新設】10億円以上(中小企業1億円以上)	【新設】20人以上(中小企業5人以上)
大分流通業務団地へ立地する企業	【増設、移設】10億円以上(中小企業5千万円以上)	【増設、移設】10人以上(中小企業2人以上)

助成内容

助成金の種類	助成額	限度額	合計限度額
設備投資助成金	設備投資額×6%以内の額	5億円	5億円
雇用促進助成金	新規雇用従業員(注)の数×50万円	1億円	

注)新規雇用従業員とは新たに就業することとなる正規雇用従業員又は非正規雇用従業員であって、雇用保険法(昭和49年法律第116号)第4条第1項に規定する被保険者であるもの(市内に居住する者に限る。)という。

情報通信関連産業支援助成制度

対象業種

●ソフトウェア業 ●インターネット附随サービス業 ●情報処理・提供サービス業 ●コールセンター業

対象要件

業種	新規雇用従業員の数
ソフトウェア業	正規雇用従業員5人以上(正規雇用従業員のみ)
インターネット附随サービス業	
情報処理・提供サービス業	
デザイン業・機械設計業	
コールセンター業	従業員数30人以上(正規雇用者、非正規雇用者、パート従業員等の合算で可)

※新設、増設、移設、いずれも対象とする

助成内容

助成金の種類	助成額	合計限度額
設備投資助成金	土地・建物取得価格×5%以内の額	2億8,000万円
	その他固定資産台帳に掲載される資産価格×5%以内の額	
雇用促進助成金	正規雇用従業員の数×50万円(3年間)(注1)	
	非正規雇用従業員及びパート従業員の合計人数×3万円(3年間)(注2)	
業務運営助成金	オフィス賃借料×3分の1(1年間)	
	通信回線使用料(従量分)×2分の1(3年間)(限度額2,100万円)	
	ASPサービス(注3)等の使用料×5%(3年間)	
	ファイナンスリースによる物件取得費用×5%	

注1)正規雇用従業員については前年度と比較して増加した従業員の人数×50万円 注2)非正規雇用、パート従業員については各年度に在籍する従業員数×3万円 注3)ASPサービスとは、ユーザーが必要とするシステム機能をネットワークを通じて提供するサービス

本社機能移転促進助成制度

対象施設

各企業の「調査・企画部門」「情報処理部門」「研究開発部門」「国際事業部門」「その他管理業務部門」「研究所」

対象要件

●雇用者数…大企業10人以上、中小企業3人以上 ●事業継続…5年以上

助成内容

業種	助成額	限度額
設備投資助成金	土地・建物取得額×10%以内の額	・事業所を建設した場合…3億円
	投下固定資産額×10%以内の額	
雇用促進助成金	正規雇用従業員の数×60万円(3年目の採用まで対象)(注1)	
	非正規雇用従業員及びパート従業員の数×20万円(3年目の採用まで対象)(注2)	
業務運営助成金	オフィス賃借料等×2分の1(2年間)	

注1)本社機能移転に伴い大分市内に転入する者を雇用した場合は50万円 注2)本社機能移転に伴い大分市内に転入する者を雇用した場合は10万円

地域再生法(地方拠点強化税制)に伴う税制上の優遇措置

本社機能の移転・拡充を行う場合、計画段階(着工前)に「地方活力向上地域特定業務施設整備計画」を大分県に申請し、認定を受けることにより、課税の特例や債務の保証等の優遇措置を受けることができます。

対象者

移転型(東京23区から地方に本社機能を移転)	拡充型(地方の本社機能を拡充)
・東京23区にある本社機能を大分県内に移転する事業者	・地方にある本社機能を大分県内に移転する事業者 ・大分県内にある本社機能を拡充する事業者

本社機能(特定業務施設)の範囲

事務所	複数の事業所に対する業務または全社的な業務を行うもの	
	調査・企画部門	事業・商品等の規格・立案や市場調査を行っている部門
	情報処理部門	自社のためのシステム開発・プログラム作成等を専門的にを行っている部門(商業に関するものは×)
	研究開発部門	基礎研究・応用研究・開発研究を行っている部門
	国際事業部門	輸出入に伴う貿易業務や海外事業の統括業務を行っている部門
	その他管理業務部門	総務・経理・人事の管理業務を行っている部門
研究所	事業者による研究開発において重要な役割を担うもの(工場内の研究開発施設も含む)	
研修所	事業者による人材育成において重要な役割を担うもの	

計画の認定要件

1. 大分県認定地域再生計画に適合するものであること
2. 特定業務施設において常時雇用される従業員数が5人(中小企業者2人)以上増加するものであること(移転型の場合は、事業開始年度に過半数が東京23区にある事業所からの転勤者で以後計画期間中は1/4以上であること)

注) 常用雇用とは、週の所定労働時間が20時間以上で、雇用期間の定めがないまたは反復更新される場合をいう。

優遇措置の概要

税の不均一課税		
取得価格要件: 新增築した家屋及び機械装置等の合計額が3,800万円以上 (中小企業者等: 1,900万円以上) (平成32年3月31日までに計画の認定を受け、認定日から2年以内に取得したもの)		
	移転型	拡充型
法人事業税	1年目: 1/2、2年目: 3/4、3年目: 7/8課税	—
不動産取得税	1/10課税	1/10課税
固定資産税	1年目: 1/10、2年目: 1/4、3年目: 2/4課税など	1年目: 1/10、2年目: 1/3、3年目: 2/3課税など

法人税の課税の特例	
【オフィス減税】 取得資産に係る法人税等の特別償却または税額控除	
対象: 建物・附属設備・構築物 取得価格要件: 合計額が2,000万円以上 (中小企業者等: 1,000万円)	
移転型	拡充型
特別償却 25%または税額控除 7%	特別償却 15%または税額控除 4%

限度額: 税額控除は、当期法人税額等の20%

●本社機能に係る部分のみが対象。(床面積按分により算出) ●H32年3月31日までに知事の認定が必要。
●親会社が取得したオフィスなどに子会社が入り、事業の用に併した場合は対象外。

【雇用促進税制】 増加した従業員に係る法人税等の税額控除	
要件: 適用年度中に雇用保険一般被保険者(非正規除く)の数が2人以上増加 前年度から法人総給与額が法人全体の雇用増加率×20%以上増加 適用年度及び前事業年度中に事業主都合による離職者がいない	
移転型	拡充型
法人全体の雇用者増加率が 5%以上: 税額控除60万円/人 [※] 5%未満: 税額控除30万円/人	法人全体の雇用者増加率が 8%以上: 税額控除60万円/人 [※] 8%未満: 税額控除30万円/人
【上乗せ】税額控除30万円/人(最大3年間) ●東京23区からの移転者も対象に含む。 ●「最大3年間」の適用については、当該特定業務施設または法人全体の雇用者数が減少した場合は継続しない。	※転勤者又は新規雇用差の40%に達するまでの 非正規新規雇用者は10万円減額。

限度額: 当期法人税額等の20%

※オフィス減税と雇用促進税制の同一年度の併用は不可(オフィス減税と雇用促進税制の上乗せ分は併用可)

日本政策金融公庫による低利融資	中小企業基盤整備機構による債務保証
中小企業の設備資金: 2.7億円まで特別利率 (その他運転資金等は基準利率) ●融資の可否、額や金利の判断は日本政策金融公庫が行います。 事前に相談してください。 ●詳細は、本社を管轄する日本政策金融公庫本支店(中小企業事業)にお問い合わせください。	社債発行、社債発行及び金融機関からの借入れに対する債務保証 ●当該事業の実施に必要な資金を調達するために行うものが対象です。 ●債務保証審査は、中小企業基盤整備機構の審査に基づき決定します。 ●詳細は、金融機関にお問い合わせください。

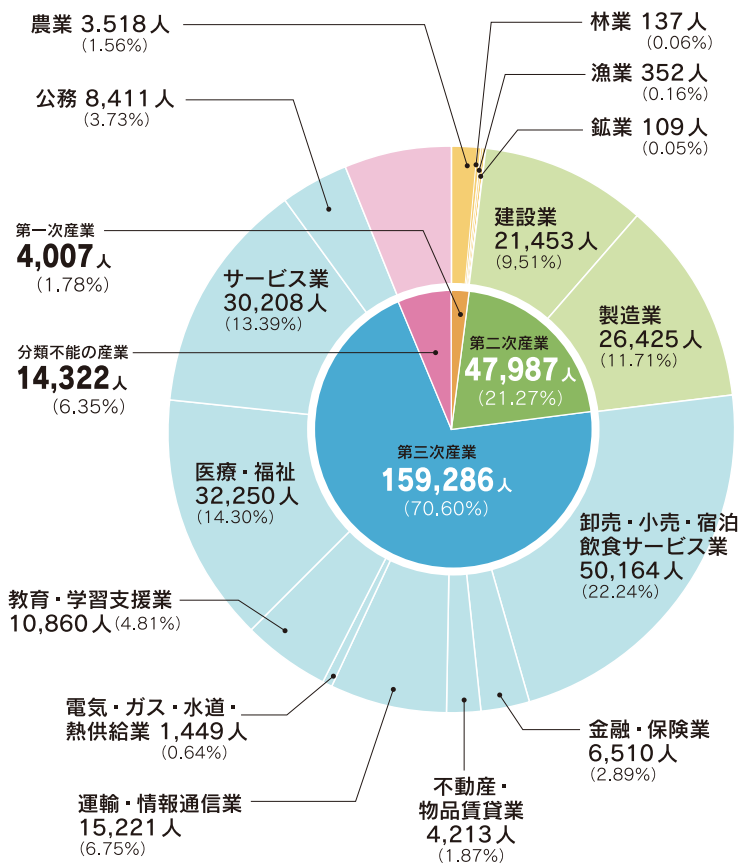
人口構成

年齢5階級別人口

年齢	計	男	女
総数	478,537	230,054	248,483
年少人口	65,080	33,177	31,903
0～4	20,867	10,678	10,189
5～9	22,224	11,236	10,988
10～14	21,989	11,263	10,726
生産年齢人口	283,608	139,668	143,940
15～19	23,930	12,259	11,671
20～24	21,813	11,445	10,368
25～29	22,716	11,313	11,403
30～34	27,115	13,350	13,765
35～39	30,899	15,336	15,563
40～44	36,166	17,947	18,219
45～49	33,139	16,153	16,986
50～54	28,092	13,422	14,670
55～59	28,478	13,553	14,925
60～64	31,260	14,890	16,370
高齢人口	123,397	53,440	69,957
65～69	37,824	18,010	19,814
70～74	27,230	12,680	14,550
75～79	22,089	9,960	12,129
80～84	17,287	6,968	10,319
85～89	11,569	4,032	7,537
90～94	5,655	1,499	4,156
95～99	1,478	253	1,225
100以上	265	38	227
不詳	6,452	3,769	2,683

資料：「大分県毎月流動人口調査」（平成29年10月1日現在）

産業別就業人口（15歳以上）



資料：国勢調査
（平成27年10月1日現在）

事業所数と従業者数

区分	事業所数	従業者数
総数	19,818	216,644
農林漁業	74	1,181
鉱業・採石業・砂利採取業	7	95
建設業	1,982	20,398
製造業	746	26,360
卸売・小売業・飲食店・宿泊業	7,765	65,283
金融・保険業	456	7,142
不動産業・物品賃貸業	1,201	4,990
運輸・情報通信業	682	16,558
電気・ガス・水道業・熱供給	24	1,102
サービス業	4,536	35,998
医療・福祉	1,706	31,165
教育・学習支援業	639	6,372

資料：経済センサス活動調査（平成28年6月1日現在）

工業の推移(従業者4人以上)

年別	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)		
			総額	1事業所当たり	従業者1人当たり
平成20年	458	24,456	282,300,559	616,377	11,543
平成21年	425	23,973	172,797,935	406,583	7,208
平成22年	397	22,986	266,224,797	670,591	11,582
平成23年	409	24,187	284,805,566	696,346	11,775
平成24年	412	23,733	272,342,536	661,026	11,478
平成25年	408	22,756	290,366,935	711,684	12,760
平成26年	397	22,517	311,654,318	785,023	13,841
平成27年	410	20,364	281,012,707	685,397	13,799

資料：経済センサス活動調査(平成28年6月1日現在)

九州1位

産業別工業の状況

産業中分類	事業所数	従業者数	現金給与総額(万円)	原材料使用額等(万円)	製造品出荷額等(万円)
製造業計	410	20,364	8,912,141	211,744,131	281,012,707
食料品製造業	60	1,909	447,492	2,018,121	2,919,575
飲料・たばこ・飼料製造業	1	5	×	×	×
繊維工業	21	472	129,863	216,047	544,632
木材・木製品製造業(家具を除く)	12	212	63,913	190,116	429,695
家具・装備品製造業	21	179	42,816	81,220	186,034
パルプ・紙・紙加工品製造業	4	315	153,082	1,903,143	2,760,581
印刷・同関連業	33	669	199,757	358,606	786,096
化学工業	19	2,197	1,606,215	42,203,557	57,899,769
石油製品・石炭製品製造業	5	349	272,912	43,173,379	55,578,328
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	12	406	157,859	854,762	1,247,040
ゴム製品製造業	2	18	×	×	×
窯業・土石製品製造業	37	706	297,135	1,121,129	2,177,500
鉄鋼業	6	2,331	1,608,272	44,855,270	55,025,737
非鉄金属製造業	6	1,080	499,372	45,021,021	53,468,714
金属製品製造業	70	1,354	455,605	1,369,334	2,819,531
はん用機械器具製造業	13	1,208	485,144	3,313,263	5,787,010
生産用機械器具製造業	28	1,057	410,563	919,259	1,782,305
業務用機械器具製造業	7	1,434	593,310	4,577,966	7,570,056
電子部品・デバイス・電子回路製造業	6	1,882	572,269	10,103,357	18,554,683
電気機械器具製造業	17	688	271,627	476,517	991,143
情報通信機械器具製造業	5	1,555	518,595	6,618,639	7,513,951
輸送用機械器具製造業	7	193	74,666	2,286,843	2,791,814
その他の製造業	18	145	44,337	74,563	159,404

資料：経済センサス活動調査(平成28年6月1日現在)

商業の推移

年別	商店数	従業者数(人)	年間商品販売額(万円)		
			総額	1店当たり	従業者1人当たり
平成11年	6,058	49,089	185,109,500	30,556	3770.90
平成14年	5,957	49,872	157,201,196	26,389	3152.09
平成16年	5,643	44,115	146,709,600	25,999	3325.62
平成19年	5,373	48,687	152,474,584	28,378	3131.73
平成24年	3,772	31,683	114,667,700	30,400	3619.22
平成26年	3,827	34,426	126,844,600	33,145	3684.56
平成27年	4,197	37,483	146,786,600	34,974	3916.08

資料：経済センサス活動調査(平成28年6月1日現在)

九州6位

教育機関

国立大学法人 大分大学

学部等		学生数
教育福祉科学部		543人
教育学部		288人
経済学部		1,347人
医学部		937人
工学部		1,266人
理工学部		396人
福祉健康科学部		208人
大学院	教育学研究科	65人
	経済学研究科	56人
	医学系研究科	171人
	工学研究科	335人
	福祉社会科学研究科	33人
合 計		5,645人

(平成29年5月1日現在)



大分大学経済学部



大分大学工学部

日本文理大学(私立)

学部等	学科名	学生数
工学部	機械電気工学科	168人
	建築学科	218人
	航空宇宙工学科	251人
	情報メディア学科	241人
経営経済学部	経営経済学科	1,200人
大学院	工学研究科	7人
合 計		2,085人

(平成29年5月1日現在)



日本文理大学

大分県立看護科学大学

学部・学科等	学生数
学 部	340人
大 学 院	91人
合 計	431人

(平成29年4月1日現在)



大分県立看護科学大学

大分県立芸術文化短期大学

学科等	専攻名	学生数
美術科	美術専攻	56人
	デザイン専攻	113人
音楽科		144人
国際総合学科		251人
情報コミュニケーション科		237人
専攻科	造形専攻	51人
	音楽専攻	43人
合 計		895人

(平成29年5月1日現在)

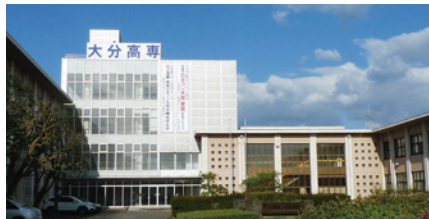


大分県立芸術文化短期大学

国立工業高等専門学校

学校名	学科名	生徒数
大分工業高等専門学校	機械工学科	203人
	電気電子工学科	203人
	情報工学科	208人
	都市・環境工学科	200人
合 計		814人

(平成29年10月1日現在)



大分工業高等専門学校

県立高等学校(理工系)

学校名	学科名	生徒数
大分工業高等学校	機械	237人
	電気	117人
	電子	119人
	建築	119人
	土木	117人
	工業化学	119人
小 計		828人
鶴崎工業高等学校	機械	241人
	電気	239人
	建築	118人
	化学工学	119人
	産業デザイン	120人
小 計		837人
情報科学高等学校	情報電子	359人
合 計		2,024人

(平成29年5月1日現在)

私立高等学校(理工系)

学校名	学科名	定員数
大分高等学校	自動車工業	240人
楊志館高等学校	工業	240人
大分国際情報高等学校	情報電子	240人
	情報通信	200人
小 計		440人
合 計		920人

(平成29年5月1日現在)

情報処理専門学校

施設名	学科名	定員数
総合技術工学院	医療情報学科	20人
	情報処理学科	60人
	情報マルチメディア学科	60人
	インターネット学科	40人
	医療ビジネス学科	120人
	ビジュアルデザイン学科	20人
	モバイルシステムクリエイティブ学科	60人
	オフィスビジネス学科	30人
	CADクリエイティブ学科	20人
小 計		430人
KCS大分情報専門学校	情報マルチメディア専門科	120人
	情報マルチメディア科	70人
	ビジネスパソコン科	60人
	大学併修科	120人
	医療情報学科	60人
小 計		430人
田北ビジネス専門学校	OAビジネス科	40人
	情報経理科	50人
	ビジネス秘書科	40人
小 計		130人
大分経理専門学校	ビジネス管理科	80人
	短大併修科	120人
小 計		200人
合 計		1,190人

(平成29年度)

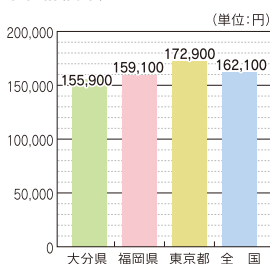
職業能力開発施設

施設名	学科名	定員数
大分高等技術専門学校	メカトロニクス科(2年制)	20人×2
	電気設備科	20人
	自動車整備科	20人
	空調配管システム科	20人
	木造建築科	20人
	小 計	120人
ポリテクセンター大分	機械・CADオペレーション科	30人
	溶接施工技術科	60人
	電気設備技術科【若年者】	30人
	3DCAD活用科	40人
	建築CAD・リフォーム技術科	68人
	設備技術科	60人
	電気システム科	30人
	ものづくりサポート科(女性対象)	30人
	橋渡し訓練	30人
	小 計	378人
合 計		498人

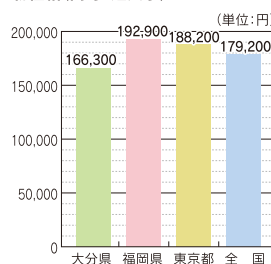
(平成29年度)

賃金

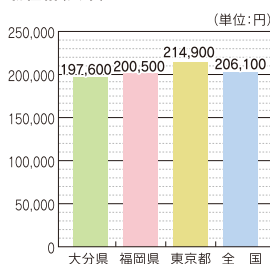
初任給(高卒)



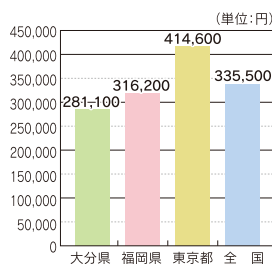
初任給(高専・短大生)



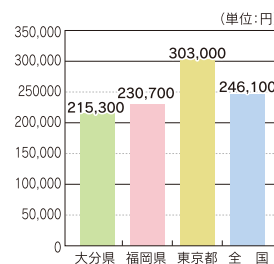
初任給(大卒)



所定内給与額(男性)



所定内給与額(女性)



最低賃金

都道府県名	大分	福岡	大阪	東京
最低賃金時間額(円)	737	789	909	958

(発行年月日:平成29年10月1日)

※所定内給与:きまって支給する給与のうち時間外手当、早朝、深夜手当、休日出勤手当等以外のもの。
(資料)厚生労働省「平成27年 賃金構造基本統計調査」

大分川ダム(ななせダム)

大分川ダム(ななせダム)は、大分川水系七瀬川の
大分県大分市大字下原地先に多目的ダムとして建設
するもので大分川総合開発の一環をなすものです。
ダムはロックフィルダムとして高さ約92メートル、
長さ約500メートル、総貯水容量約2,400万立方
メートル、有効貯水容量約2,240万立方メートルで
洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給
を目的とするものです。



完成予想イメージ(平成31年完成予定)

今後の主なイベント



OITAサイクルフェス!!!

第33回 国民文化祭・おおいた2018
第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会
平成30年10月6日～11月25日



OITAサイクルフェス!!!2018(国際自転車競技連合(UCI)公認)
平成30年10月13日・14日

ラグビーワールドカップ2019日本大会
平成31年9月20日～11月2日

予選プール

10月2日(水) プールC ニュージーランド 対 敗者復活予選優勝チーム
10月5日(土) プールD オーストラリア 対 ウルグアイ
10月9日(水) プールD ウェールズ 対 フィジー

決勝トーナメント

10月19日(土) 準々決勝 プールC 1位 対 プールD 2位
10月20日(日) 準々決勝 プールD 1位 対 プールC 2位



ラグビーワールドカップ2019開催日程決定
パブリックビューイング

東九州新幹線及び 四国新幹線(豊予海峡ルート)の整備に向けて

大分市では、新たな国土軸として重要な意味のある
東九州新幹線及び四国新幹線(豊予海峡ルート)の整
備の必要性を各方面に働きかけています。

東九州新幹線については、東九州新幹線鉄道建設促
進期成会の調査において、豊予海峡ルートの新幹線整
備については、大分市の調査によって、それぞれの整備
効果が見込まれることが判明しています。

